

サークル紹介

What's 広島大学合唱団!? **かげながら期待される**
会育村血燃サークルめざして

— 天善の会育村のさゆけこ — 映画愛好会 —

総合科学部学生 海住隆雄

法学部学生 吉木洋介



「広島大学合唱団（ひろしまだいがくがっしょうだん）」

昭和32年に発足。合唱芸術の追求を目標に掲げるマジメさと、何かにつけて遊んでしまおうという不マジメさの両立を実現した由緒正しき混声合唱団。主な活動内容は小・中学校などの訪問演奏、様々な演奏会（合唱フェスティバル、フェニックスコンサートなど）への出演、そして活動のメインとも言える厚生年金会館大ホールでの定期演奏会など多岐にわたる。またステージ以外では年に数回行われる合宿、コンパ、有志を募って冬は鍋大会、夏は海水浴など、年間を通じて充実した活動を展開。団員のキャラクターはそれぞれ個性的で、そこに人生の縮図をかいま見ることができる。移転問題などの課題もあるが、今後も各団員の持つパワーをその源に、地域レベルはもとより地球レベルでの活躍が期待されている。

（「現代用語の応用知識」より抜粋）

以上の説明で広島大学合唱団がどんなサークルか少しはおわかりいただけたでしょうか？多少不安を感じざるを得ませんが、以上をもってサークル紹介とさせていただきます。

近頃はビデオがすっかり普及して、自宅で手軽に映画が楽しめるようになりました。映画愛好会では年2回の大学祭での16ミリ上映会と不定期のビデオ上映会を主な活動としていますが、ビデオの普及でこれだけ様々な映画を簡単にみることができるようになってしまっていると、こんな活動には意味がないのではないか、と思うことがあります。

しかしながら「映画館でみるのとも家でみるのとも感触が全然ちがうはずだ」とか、「俺はとにかくこの映画が好きだから」とかいう気負いもあって、もしかしたら、とても特別な空間をつくっているのかもしれない、その上、たまたま入ってきた人なんかはその映画の良さに気づいて、そんな偶然さえ提供できるかもしれない。こういう自己満足で映画愛好会ほうごいています。

このサークルの上映会は面白いだろう、そう期待されるころまでいけたらいいなあ、と思います。もちろん活動は自分本位にやられていくつもりですが、

下間の実録も懸望